

第7期障がい福祉計画の策定に向けたアンケート

— ご協力のお願い —

市民のみなさまには、日ごろから本市の障がい福祉行政の推進にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申しあげます。

本市では現在、令和6年度から令和8年度を計画期間とする第7期障がい福祉計画および第3期障がい児福祉計画の策定に向けた作業を進めています。

この調査は、計画策定の基礎資料とするため、市内にお住まいの障がいのある方を対象に、生活やサービス利用の状況、福祉施策に対するお考えなどをおうかがいすることを目的に実施するものです。ご多用中のところ誠に恐縮ですが、アンケートの趣旨をご理解いただき、率直なご意見、ご要望などをお聞かせくださいますよう、よろしくお願い申しあげます。

前回の第6期障がい福祉計画策定時においてもアンケートを実施し、ご回答いただいた内容について施策の参考とさせていただきます。今回のアンケートも同様に役立てていきますので、ぜひ回答へのご協力をお願いいたします。


なお、みなさまからご回答いただいた内容は統計的に処理し、計画策定の基礎資料としてのみ使用いたします。個人情報情報の管理には万全を尽くし、ご回答いただいた内容を他に漏らしたり、他の目的に使用することは決してありませんので、安心してご記入ください。

令和5年（2023年）5月

吹田市 障がい福祉室

＜ご記入にあたって＞

- 1 このアンケートは、令和5年(2023年)5月1日時点で吹田市に住民登録のある障がい者手帳をお持ちの方等の中から無作為に選んだ2,000人の方にお送りしています。
- 2 アンケートには、できるだけあて名のご本人がご答えください。ただし、障がいや病気の状況、ご本人の年齢などによってご本人が記入できないときは、あて名のご本人を介助・支援されている方、または家族の方などがご本人と相談してお答えください。
- 3 各質問には、令和5年(2023年)5月1日現在の状況でお答えください。
- 4 質問への回答は、あてはまる番号に○をつけたり、記入欄に直接お書きいただくものなどがあります。また、質問によって選んでいただく数を「1つ」「すべて」などと指定しています。
- 5 「その他」を選ばれたときは、() 内に具体的にその内容をお書きください。
- 6 記入が終わりましたら、**6月16日(金)まで**に同封の返信用封筒(切手不要)に入れてご投函ください。お名前を記入していただく必要はありません。
- 7 次のアドレスまたは二次元バーコードからインターネットを通じてご回答いただくことも可能です。(調査票の返送は不要です。)


- 8 調査票の電子データでの送付を希望される方、その他配慮が必要な方は、お手数ですが、下記担当までご連絡ください。

(この調査についてのお問い合わせ先)

吹田市 障がい福祉室 (担当) 瀬村、橋口

電話：06-6384-1349 (直通) FAX：06-6385-1031

メール：keikaku-shogai@city.suita.osaka.jp

あなたについて

問1 この調査票を記入した人はどなたですか。（○は1つ）

- 1 本人が記入
- 2 本人の意向を、家族又は支援者等が記入
- 3 本人に代わって家族が記入
- 4 本人に代わって支援者等が記入

問2 あなたの性別を教えてください。（○は1つ）

- 1 男性
- 2 女性
- 3 その他

問3 あなたの年齢を教えてください。（○は1つ）

- 1 18歳～39歳
- 2 40歳～64歳
- 3 65歳～74歳
- 4 75歳以上

問4 障がい者手帳を持っている人は等級を教えてください。
また、指定難病、発達障がい、高次脳機能障がいの診断、強度行動障がいの有無について、教えてください。（あてはまるものすべてに○）

身体障がい者手帳	1	1 級	3	3 級	5	5 級
	2	2 級	4	4 級	6	6 級
療育手帳	7	A	8	B 1	9	B 2
精神障がい者保健福祉手帳	10	1 級	11	2 級	12	3 級
13 自立支援医療（精神通院）の制度を利用している 14 医療費助成の対象となる指定難病と診断された 15 発達障がいと医師から診断された （自閉スペクトラム症（ASD）、注意欠如・多動症（ADHD）、学習障がい（LD）、 アスペルガー症候群、広汎性発達障がい、発達にアンバランスがある等） 16 高次脳機能障がいと医師から診断された 17 強度行動障がいがある （自傷・他傷自傷・他傷・破壊・非衛生的行動・異食・極端な固執行動など）						

次のページの付問にお進みください。

付問 また、身体障がい者手帳をお持ちの人は、障がいの種類を教えてください。
（あてはまるものすべてに○）

- 1 視覚障がい
- 2 聴覚障がい・平衡機能障がい
- 3 音声・言語・そしゃく機能障がい
- 4 肢体不自由
- 5 内部障がい

問5 障害支援区分の認定を受けていますか。また、受けた人は、どの区分で認定を受けていますか。（あてはまるものや区分に○）

- 1 認定を受けた→（区分1・区分2・区分3・区分4・区分5・区分6・非該当）
- 2 認定を受けていない

問6 現在、病院に通院していますか。（あてはまるものすべてに○）

- 1 通院していない
- 2 障がいや難病等に関わることで通院をしている
- 3 その他の病気で通院している

問7 自宅で日常的に行っている医療的ケアはありますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|------------|---------------------|
| 1 なし | 9 人工透析（腹膜透析を含む） |
| 2 人工呼吸器の管理 | 10 自己注射 |
| 3 気管切開部の管理 | 11 ストマ管理 |
| 4 吸引 | 12 導尿（膀胱留置カテーテルを含む） |
| 5 吸入（薬剤など） | 13 排便管理（浣腸、摘便など） |
| 6 在宅酸素 | 14 スキンケア（褥瘡予防） |
| 7 在宅中心静脈栄養 | 15 その他（ ） |
| 8 経管栄養 | |

とい 問8 あなたの現在の生活で、必要な支援は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1 特 ^{とく} にない	9 買 ^か い物 ^{もの}
2 食 ^{しょくじ} 事	10 外 ^{がい} 出 ^{しゅつ}
3 トイレ	11 意 ^い 思 ^し 疎 ^そ 通 ^{つう}
4 入 ^{にゅうよく} 浴	12 服 ^{ふく} 薬 ^{やく}
5 身 ^み だしなみを整 ^{ととの} える	13 家 ^か 事 ^じ
6 服 ^{ふく} の着 ^{ちやく} 脱 ^{だつ}	14 お金 ^{かね} の管 ^{かん} 理 ^り
7 寝 ^ね 返 ^{がえ} りや起 ^お き上 ^あ がり	15 文 ^も 字 ^じ を読 ^よ んだり書 ^か いたりする
8 家 ^{いえ} の中 ^{なか} の移 ^い 動 ^{どう}	16 そ ^た 他 ^た （ ）

とい 問9 あなたを主^{おも}に支^し援^{えん}しているのはどなたですか。（あてはまるもの1つに○）

1 母 ^は 親 ^{おや}
2 父 ^{ちち} 親 ^{おや}
3 祖 ^そ 母 ^ぼ
4 祖 ^そ 父 ^ふ
5 兄 ^{きょうだい} 弟 ^し 妹 ^{まい}
6 子 ^こ ども
7 ヘルパーなど福 ^{ふく} 祉 ^し サ ^じ ービ ^{しょう} ス事 ^じ 業 ^{ぎょう} 所 ^{しょ} の職 ^{しよく} 員 ^{いん}
8 そ ^た 他 ^た （ ）

せいかつかんきょう

生活環境について

とい 問10 あなたはどのようなところで暮^くらしていますか。（あてはまるもの1つに○）

1 ひと ^ぐ り暮 ^ぐ らし
2 家 ^か 族 ^{ぞく} と同 ^{どう} 居 ^{きょ}
3 障 ^{しょう} がい者 ^{しゃ} グ ^ぐ ル ^る ー ^る プ ^ぷ ホ ^ほ ー ^ー ム
4 障 ^{しょう} がい者 ^{しゃ} の入 ^{にゅう} 所 ^{しよ} 施 ^し 設 ^{せつ}
5 高 ^{こう} 齢 ^{れい} 者 ^{しゃ} 用 ^{よう} の施 ^し 設 ^{せつ}
6 病 ^{びょう} 院 ^{いん}
7 そ ^た 他 ^た （ ）

しょうらい く 将来の暮らしについて

問11 あなたは、将来、どのような暮らし方をしたいですか。
(あてはまるもの1つに○)

- 1 ひとり暮らし ⇒ 問13へ
- 2 家族同居 ⇒ 問13へ
- 3 障がい者グループホームで暮らす ⇒ 問12へ
- 4 障がい者や高齢者の入所施設で暮らす ⇒ 問13へ
- 5 わからない ⇒ 問13へ
- 6 その他 () ⇒ 問13へ

問12 (問11で「3 障がい者グループホーム」と回答した人) いつからグループホームを利用したいですか。(あてはまるもの1つに○)

- | | | | |
|---|---------------|---|-----------------------|
| 1 | りようちゅう
利用中 | 3 | ねんご
3年後までに |
| 2 | いま
今すぐ | 4 | ねんご
3年後よりもあと
後で |

問13 あなたが、希望する暮らし方を実現するために、必要なことは何ですか。
(あてはまるもの3つまでに○)

- 1 身近な相談体制
- 2 制度やサービスの情報提供
- 3 障がい者の人権を守る施策
- 4 訪問系サービスの充実
- 5 通所施設の充実
- 6 グループホームの充実
- 7 年金や手当などの充実
- 8 医療体制の充実
- 9 コミュニケーションについての支援
- 10 就労支援の充実
- 11 ピアサポートなど、当事者の関わりの方の充実
- 12 その他（

にっちゅうかつどう し ごと
日中活動やお仕事について

とい 問14 あなたは、どれくらい外^{がいしゅつ}出しますか。(○は1つ)

- | | |
|---|---|
| 1 ほとんど毎日 ^{まいにち} (週 ^{しゅう} 6～7日 ^{にち}) | 5 月 ^{つき} 1回 ^{かい} |
| 2 週 ^{しゅう} 3～5日 ^{にち} | 6 ほとんど外 ^{がいしゅつ} 出 ^で しない |
| 3 週 ^{しゅう} 1～2日 ^{にち} | 7 その他 ^た () |
| 4 月 ^{つき} 2～3回 ^{かい} | |

とい 問15 あなたは、外^{がいしゅつ}出^でするとき、どのようなこと^こに困^{こま}っていますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--|--|
| 1 介 ^{かい} 助 ^{じょ} 者 ^{しゃ} が確 ^{かく} 保 ^ほ できない | |
| 2 外 ^{がいしゅつ} 出 ^で にお金 ^{かね} がかかる | |
| 3 発 ^ほ 作 ^{っさ} など突 ^{とつ} 然 ^{ぜん} の体 ^{たい} 調 ^{ちよう} の ^{へん} 変 ^か 化 ^か が心 ^{しん} 配 ^{ぱい} | |
| 4 外 ^{がいしゅつ} 出 ^で 先 ^{さき} の建 ^た 物 ^{もの} や乗 ^の り物 ^{もの} が不 ^ふ 便 ^{べん} (通 ^{つう} 路 ^ろ 、トイ ^と レ ^れ 、エ ^え レ ^れ ベ ^べ ー ^た ーなど) | |
| 5 切 ^き 符 ^ふ を ^か 買 ^{かう} う方 ^{ほう} 法 ^{ほう} や乗 ^の り換 ^か えの方 ^{ほう} 法 ^{ほう} がわ ^わ か ^か ら ^ら な ^な い | |
| 6 点 ^{てん} 字 ^じ や音 ^{おん} 声 ^{せい} 案 ^{あん} 内 ^{ない} が ^な い | |
| 7 外 ^{がいしゅつ} 出 ^で 先 ^{さき} のバ ^{じやう} リ ^{ほう} ア ^{ほう} フ ^{ほう} リ ^{ほう} ー情 ^{じやう} 報 ^{ほう} が ^な い | |
| 8 その他 ^た () | |

とい 問16 あなたは、平^{へい}日^{じつ}の昼^{ひる}間^まの時^じ間^{かん}帯^{たい}は、どのよう^{よう}に過^すごして^{して}いますか。
(時^じ間^{かん}が長^{なが}いもの3つまでに○)

- | | |
|--|--|
| 1 自 ^じ 宅 ^{たく} や入 ^{にゅう} 院 ^{いん} して ^{して} い ^い る病 ^{びやう} 院 ^{いん} 、グ ^ぐ ル ^る ー ^う プ ^う ホ ^ほ ー ^う ムで過 ^す ごして ^{して} い ^い る | |
| 2 障 ^{しょう} 害 ^{がい} 福 ^ふ 祉 ^し サ ^さ ー ^さ ビ ^び スの ^に 日 ^に 中 ^{ちゅう} 活 ^{かつ} 動 ^{どう} 系 ^{けい} サ ^さ ー ^さ ビ ^び スに ^か よ ^よ 通 ^{つう} って ^て い ^い る | |
| (生 ^{せい} 活 ^{かつ} 介 ^{かい} 護 ^ご 、就 ^{しゅう} 労 ^{ろう} 移 ^{いう} 行 ^{こう} 支 ^し 援 ^{えん} 、就 ^{しゅう} 労 ^{ろう} 継 ^{けい} 続 ^{ぞく} 支 ^し 援 ^{えん} A ^が 型 ^{たまた} 又 ^が は B ^た 型 ^た 、自 ^じ 立 ^り 訓 ^つ 練 ^{れん}) | |
| 3 学 ^が 校 ^{っこう} に ^か よ ^よ 通 ^{つう} って ^て い ^い る | |
| 4 病 ^{びやう} 院 ^{いん} に ^い 行 ^{しん} っ ^{さつ} て ^つ い ^く ん ^{れん} る (診 ^{しん} 察 ^{さつ} 、リ ^り ハ ^は ビ ^び リ、訓 ^く 練 ^{れん}) | |
| 5 正 ^{せい} 規 ^き の職 ^{しよく} 員 ^{いん} と ^は して ^{たら} 働 ^{はたら} いて ^{いて} い ^い る | |
| 6 パ ^ぱ ー ^て やア ^あ ル ^る バ ^ば イト、契 ^{けい} 約 ^{やく} 社 ^{しゃ} 員 ^{いん} 等 ^{とう} で ^は 働 ^{はたら} いて ^{いて} い ^い る | |
| 7 自 ^じ 営 ^{えい} 業 ^{ぎやう} を ^を して ^{して} い ^い る | |
| 8 その他 ^た () | |

問17 あなたは、^{げんざい}現在、どのような^{しごと}仕事をしていますか。（あてはまるもの1つに○）

- | | |
|---|--|
| 1 | ^{はたら} 働いていない ⇒ ^{とい} 問18へ |
| 2 | ^{しゅうろういこうしえん} 就労移行支援、 ^{しゅうろうけいぞくしえん} 就労継続支援A型及びB型の ^{がたおよ} 施設 ⇒ ^{とい} 問21へ |
| 3 | パート、アルバイト、 ^{はけんしゃいん} 派遣社員、 ^{けいやくしゃいん} 契約社員 ⇒ ^{とい} 問21へ |
| 4 | ^{せいきしよくいん} 正規職員 ⇒ ^{とい} 問21へ |
| 5 | ^{じえいぎょう} 自営業 ⇒ ^{とい} 問21へ |
| 6 | ^{いえ} 家の ^{しごと} 仕事の手 ^{てつだ} 伝い ⇒ ^{とい} 問21へ |
| 7 | その他（ ） ⇒ ^{とい} 問21へ |

問18 （問17で「1 ^{はたら}働いていない」と回答した人）あなたは、^{はたら}働くことを^{きぼう}希望しますか。（あてはまるもの1つに○）

- | | | | | | |
|---|--|---|---|---|----------------------------|
| 1 | ^{きぼう} 希望する ⇒ ^{とい} 問19へ | 2 | ^{きぼう} 希望しない ⇒ ^{とい} 問23へ | 3 | わからない ⇒ ^{とい} 問23へ |
|---|--|---|---|---|----------------------------|

問19 （問18で「1 ^{きぼう}希望する」と回答した人）あなたは、どのような^{しごと}仕事を^{きぼう}希望しますか。（あてはまるもの1つに○）

- | | |
|---|---|
| 1 | ^{しゅうろういこうしえん} 就労移行支援、 ^{しゅうろうけいぞくしえん} 就労継続支援A型及びB型の ^{がたおよ} 施設 |
| 2 | パート、アルバイト、 ^{はけんしゃいん} 派遣社員、 ^{けいやくしゃいん} 契約社員 |
| 3 | ^{せいきしよくいん} 正規職員 |
| 4 | ^{じえいぎょう} 自営業 |
| 5 | ^{いえ} 家の ^{しごと} 仕事の手 ^{てつだ} 伝い |
| 6 | その他（ ） |

問20 (問18で「1 希望する」と回答した人) あなたが、希望する仕事に就けない理由は何ですか。(あてはまるもの3つまでに○)

- 1 近くで働く場がないから
- 2 自分に合った仕事がないから
- 3 職場への交通が不便だから
- 4 病気があるから
- 5 高齢であるから
- 6 介助者がつかないから
- 7 障がいへの理解がない対応が嫌だから
- 8 仕事の見つけ方がわからない(どこに相談したらいいかわからない)
- 9 求人がない
- 10 その他()

問21 (問17で2～7までのいずれかと回答した人) あなたは、どのような働き方を希望されますか。(あてはまるもの1つに○)

- 1 特にない
- 2 一般の職場でなく障がいのある人が通う福祉施設で生産活動をしたい
- 3 一般の職場で働きたい
- 4 自宅でできる仕事がしたい
- 5 その他()

問22 (問17で2～7までのいずれかと回答した人) あなたの現在の仕事に必要な支援は何ですか。(あてはまるもの3つまでに○)

- 1 職場や作業の環境のバリアフリー化
- 2 職場への交通の確保
- 3 作業内容のわかりやすい説明
- 4 短時間労働を認めてほしい
- 5 休みを取りやすい環境づくり
- 6 仕事の作業を指導してくれる人や人間関係を調整してくれる人など、相談できる環境づくり
- 7 職場で介助者の支援を受けることができる仕組みづくり
- 8 その他()

じょうほう そうだん
情報や相談について

問23 あなたは、保健や福祉サービスに関する情報をどのように入手していますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------------|--------------------------------|
| 1 パソコン | 10 同じ障がいのある当事者 |
| 2 スマートフォン | 11 民生委員・児童委員 |
| 3 市役所などが発行している広報誌 | 12 家族や親せき |
| 4 市役所などの窓口 | 13 友人、知人や近所の人 |
| 5 障がい者相談支援センター | 14 テレビ |
| 6 障がい福祉サービス事業所等の職員（支援員やヘルパー） | 15 ラジオ |
| 7 病院や診療所 | 16 新聞・雑誌・書籍 |
| 8 保健所 | 17 情報を得ることができない |
| 9 障がい福祉団体やサークル | 18 その他（ ） |

問24 障がい者による情報の入手やコミュニケーションに関する施策を進めるため、令和4年5月に障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法が施行されました。あなたはその法律を知っていますか。(○は1つ)

- | | |
|---------------------|---------|
| 1 知らない | 3 知っている |
| 2 聞いたことはあるが詳しくは知らない | |

問25 障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法では、障がい者による情報の入手やコミュニケーションに関する施策を進めるための基本理念について規定しています。その中であなたが生活するうえで特に重要と思うものは何ですか。
(あてはまるもの1つに○)

- | |
|---|
| 1 情報の入手やコミュニケーションの方法について、障がいの種類・程度に応じて選ぶことができるようにする |
| 2 どこに住んでいても同じ情報を入手できるようにする |
| 3 誰もが同じ情報を同じタイミングで入手できるようにする |
| 4 全ての障がい者がインターネットなどの情報通信技術を活用し、必要な情報を入手したりコミュニケーションをとることができるようにする |

問26 あなたが、コミュニケーションを取る時、必要な支援は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

1 ひつよう 必要がない	6 てんじ 点字
2 もじ ひつだん い し でんたつ そうち 文字(筆談や意思伝達装置など)	7 しょくしゆわ ゆびてんじ 触手話や指点字
3 え 絵やイラスト	8 おお こえ はな 大きな声でゆっくり話す
4 み しぐさ 身ぶりや仕草など	9 わかりやすい言葉で話す
5 しゆわ 手話	10 その他()

問27 あなたは、困ったことや相談したい時、どこ(誰)に相談しますか。
(あてはまるものすべてに○)

1 かぞく しん 家族や親せき	9 しょう ふくしだんたい 障がい福祉団体やサークル
2 しやくしよ しょう ふくししつ 市役所(障がい福祉室など)	10 ピアカウンセラー(同じ障がいがあり相談にのってくれる人)
3 しょう しゃそうだんしえん 障がい者相談支援センター	11 みんせいいいん じどういいん 民生委員・児童委員
4 しゃかいふくしきょうぎかい 社会福祉協議会	12 ゆうじん ちじん きんじよ ひと 友人、知人や近所の人
5 ほけんしよ 保健所	13 そうだん 相談したくても、誰もいない
6 しょう ふくし じぎょうしやとう 障がい福祉サービス事業所等の 職員(支援員やヘルパー)	14 だれ そうだん 誰にも相談しない
7 びやういん い し かんごし 病院などの医師や看護師	15 その他()
8 しょくば がっこう ひと 職場や学校の人	

問28 あなたは、障がい者相談支援センター※を利用したことがありますか。(○は1つ)

1 ある ⇒ 問30へ	2 ない ⇒ 問29へ
-------------	-------------

※障がい者相談支援センター

吹田市全域を6ブロックに分け、地域での身近な相談窓口として、障がい者相談支援センターを設置しています。
(内本町、片山・岸部、豊津・江坂・南吹田、千里山・佐井寺、亥の子谷、千里ニュータウン)

障がい者等からの保健・医療・各種の福祉に関する相談に応じ、必要な助言や障がい福祉サービス等の利用支援等の調整、権利擁護の援助、障がい者手帳の申請受付、その他給付サービスの申請受付等を行っています。

問29 (問28で「2 ない」と回答した人) あなたは、障がい者相談支援センターが市内6か所に設置されていることを知っていますか。(○は1つ)

1 し 知っている	2 し 知らない
--------------	-------------

問30 あなたが、相談支援体制について、希望することは何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

- 1 福祉の専門 職 を相談窓口^{は い ち}に配置する
- 2 ピアカウンセラー^{お な し ょ う}（同じ 障 がい^{そ う だ ん}があり相談^{そ う だ ん ま ど ぐ ち}にのってくれる人）を相談窓口^{は い ち}に配置する
- 3 障 がいの診断^{し ょ う し ん だ ん}、治療^{ち り ょ う}やケアなどの医療^{い り ょ う て き}的な相談窓口^{そ う だ ん ま ど ぐ ち}を設置^{せ っ ち}する
- 4 休日^{き ゅ う じ つ}や夜間^{や か ん}の電話相談^{で ん わ せ ん だ ん}
- 5 自分の身近な地域^{じ ぶ ん み ち か}で相談^{ち い き}できる窓口^{そ う だ ん ま ど ぐ ち}を設置^{せ っ ち}する
- 6 特にない
- 7 その他（

障がい者^{し ょ う し ゃ}の人権^{じ ん け ん}や障がい者^{し ょ う し ゃ}理解^{り かい}について

問31 あなたは、「成年後見制度^{せいねんこうけんせいど}」を知^しっていますか。(○は1つ)

- 1 知らない ⇒ 問34へ
- 2 聞いたことはあるが、詳しくは知らない ⇒ 問34へ
- 3 知っている ⇒ 問32へ
- 4 知っており利用^{り ょ う}もしている ⇒ 問34へ

問32 (問31で「3 知っている」と回答^{かいとう}した人^{ひと}) あなたは、支援^{し え ん}が必要^{ひ つ よ う}になったときに、成年後見制度^{せいねんこうけんせいど}を利用^{り ょ う}したいと思^{おも}いますか。(○は1つ)

- 1 将来^{し ょ う ら い}に備^{そ な}えて援助者^{え ん じ ょ し ゃ}（後見人^{こうけんにん}）を選^{え ら}んでおきたい ⇒ 問34へ
- 2 必要^{ひ つ よ う}になれば利用^{り ょ う}したい ⇒ 問34へ
- 3 利用^{り ょ う}したいとは思^{おも}わない ⇒ 問33へ
- 4 わからない ⇒ 問34へ
- 5 その他（ ⇒ 問34へ

問33 (問32で「3 利用^{り ょ う}したいとは思^{おも}わない」と回答^{かいとう}した人^{ひと}) 利用^{り ょ う}したいと思^{おも}わない理由^{り ゅ う り ん}は何^{なん}ですか。(あてはまるもの1つに○)

- 1 制度^{せい ど}がわかりにくいから
- 2 費用^{ひ ょ う ふ た ん}負担^{ふ た ん}があるから
- 3 誰^{だ れ}が援助者^{え ん じ ょ し ゃ}（後見人^{こうけんにん}）になるか不安^{ふ あ ん}だから
- 4 他人^{た に ん}に財産^{ざ い さん}や生活^{せ い か つ じ ょ う き ょ う}状 況^しを知られたくないから
- 5 手続^{て つ づ き}が面倒^{め ん だ う}だから
- 6 その他（

問34 さいきん ねん い ない せいとう り ゆ う し ょ う り ゆ う き ょ ひ ば し ょ
最近3年以内に、正当な理由なく、障がい（しょうがい）を理由（りゆう）として拒否（きよひ）されたり、場所（ばしよ）や時間帯（じかんたい）などを制限（せいげん）されたり、障がい（しょうがい）のない人（ひと）にはつけない条件（じょうけん）をつけられたりするなどの差別（さべつ）を受けたり、偏見（へんけん）を感じた（かん）ことはありますか。（○は1つ）

1 ある ⇒ 問35へ 2 ない ⇒ 問37へ 3 わからない ⇒ 問37へ

問35 （問34で「1 ある」と回答（かいとう）した人（ひと））どのような時（とき）に差別（さべつ）を受けたり、偏見（へんけん）を感じましたか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|--------------------------------------|---|
| 1 進学（しんがく）するとき | 9 診療（しんりょう）拒否（きよひ） |
| 2 学校（がっこう）生活（せいかつ） | 10 乗車（じょうしゃ）拒否（きよひ） |
| 3 就職（しゅうしょく）のとき | 11 交通（こうつう）機関（きかん）や建築物（けんちくぶつ）での配慮（はいりょ）のなさ |
| 4 職場（しょくば）生活（せいかつ） | 12 まちでの人（ひと）の視線（しせん） |
| 5 近所（きんじょ）付き合い（あい） | 13 市役所（しやくしょ）の対応（おうたい）や態度（たいど） |
| 6 地域（ちいき）行事（ぎぎょうじ）や集まり（あつ） | 14 家族（かぞく）や親類（しんるい）など身内（みうち）からの差別（さべつ） |
| 7 入店（にゅうてん）拒否（きよひ）や店員（てんいん）の対応（たいおう） | 15 その他（た） |
| 8 入居（にゅうき）拒否（きよひ） | （ ） |

問36 （問34で「1 ある」と回答（かいとう）した人（ひと））差し支え（さしか）なければ、あなたが経験（けいけん）されたこと（こと）を具体的に（ぐたいてき）記入（きんにゅう）してください。

災害（さいがい）時（とき）について

問37 あなたは、地震（じしん）などの災害（さいがい）時（とき）の、最寄り（もよ）りの避難所（ひなんじょ）を知（し）っていますか。（○は1つ）

1 知（し）っている ⇒ 問38へ 2 知（し）らない ⇒ 問40へ

問38 （問37で「1 知（し）っている」と回答（かいとう）した人（ひと））災害（さいがい）が発生（はっせい）した時（とき）、あなたは避難所（ひなんじょ）に避難（ひなん）しますか。（○は1つ）

1 する ⇒ 問40へ 2 しなない ⇒ 問39へ 3 わからない ⇒ 問39へ

問39 (問38で「2 しない」または「3 わからない」と回答した人) 避難所に避難しない理由は何ですか。(あてはまるもの3つまでに○)

- 1 意思疎通の支援がないから
- 2 介助がないと自宅から出られないから
- 3 避難所がバリアフリーでないから
- 4 必要な医療や支援が受けられないから
- 5 周囲の目が気になるから
- 6 その他 ()

問40 吹田市では、災害時に要介護認定高齢者や障がい者等、一般の避難所では生活することが困難な方を対象に開設する避難所として、市内各地に福祉避難所が設置されています。あなたは福祉避難所を知っていますか。(○は1つ)

- 1 知っている
- 2 知らない

問41 あなたにとって、地震などの災害時に、必要な支援は何ですか。(あてはまるもの3つまでに○)

- 1 障がい特性に合った情報提供
- 2 避難所でのコミュニケーション支援(手話通訳者や筆談ボードの設置など)
- 3 避難所での食事介助等のソフト面の支援
- 4 避難所の段差等ハード面の課題を解消するための支援
- 5 避難所や自宅への医師、看護師等の派遣
- 6 障がい者用の相談窓口の設置
- 7 平時からの避難訓練への参加
- 8 常用薬や医療用消耗品等の確保
- 9 その他 ()

しょう しゃし さく ぜんぱん 障がい者施策全般について

問42 ^{さいご}最後に、^{しょう}障がい者^{しゃしきく}施策^{すいしん}の推進^むに向け、^{ようぼう}要望があれば、^{きにゆう}記入してください。

[illegible]

ちょう さ きょうりよく まこと
調 査 に ご 協 力 い た だ き ま し て 、 誠 に あ り が と う ご ざ い ま し た 。

お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに

6月16日(金)までに郵便ポストに投函してください。